

# 夏祭りにぎやかに

## 音更北勝館で4年ぶり開催

【音更】音更町内の有料老人ホーム北勝館（廣江竜信代表）とサービス付き高齢者向け住宅（サ高住）「音更北勝館」（同）、介護サービス事業所「ケアサービス北勝館」（秋元功介代表）の入居者や利用者を対象にした夏祭りが、19日から21日の3日間にわたって同ホーム内の大広間で開かれた。コロナ禍で休止していたが、新型コロナウイルスの5類感染症移行などを受け、4年ぶりに開催。入居者や利用者たちの笑顔があふれた。

夏祭りは、施設の入居者や利用者らに楽しんでもらうことを目的に企画、実施。今回は50～100歳代の約100人を対象に、密状態を回避するため3日間に分散し、1日2部構成で開催した。

21日午後1時45分から行

われた第1部は、帯広市内の飲食店がボランティアで飲食を提供。施設側が射的くじ引きなどの縁日を用意し、入居者や利用者を楽し



エクスクラメーションの演舞で盛り上がる入居者や利用者ら

ませた。さらにメインイベントでは、帯広市内のYOSAKOIソーランチーム「EXclamation（エクスクラメーション）」のメンバー7人が、約20分間にわたって演舞を披露し、祭りの雰囲気は最高潮に達した。音更北勝館の入居者

植村富男さん（77）は「久しぶりににぎやかで楽しかった」と喜んでた。

有料老人ホームとサ高住を経営するとかちの杜（廣江竜信代表）によると、5～7月の3カ月間に両施設で計3人が100歳の誕生日を迎えた。

今後は1カ月ごとにイベントの開催を計画しており、8月は流しソーメンを実施する予定。

（内形勝也）

ワイド  
19  
十勝

